

# 「2020東京大会」開催期間中＝年間最大繁忙期

## 「人」の流れ

目標値

企業の協力による  
混雑緩和



### ①スライドワーク活用促進

18年4月から、社員一人ひとりが  
出勤時間を選択可能

⇒出勤時間の分散、通勤負担の軽減

### ②テレワークテスト実施

18年7月に一部の本部勤務社員が  
自宅から近い事業所で勤務する

テストを実施

19年度内に一部の本社勤務社員が  
自宅で勤務するテストを実施予定

⇒本社出勤人数の分散

## 「人」「モノ」の動き

通常：年間最大繁忙期

+

オリンピック



## 「モノ」の流れ

目標値

休日並みの  
交通量の実現



### ①今後のイベント対応での PDCAサイクル精度向上

- ・ G20大阪サミット（6/28～29）
- ・ ラグビーワールドカップ  
（9/20～11/2）
- ・ MGC(9/15)

### ②共配センターとのPJキックオフ

◇STEP 1：19年5月～12月

- 1) 課題・影響店舗抽出
- 2) 仮説作り（実施項目）

◇STEP 2：～20年3月

- 1) 特別コース作成、修正